Creative Enzymes®

ルテオリン（成分）

Cat. No. EXTW-001

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ルテオリンはタ一ミナリア・チェブラに見られます。最も一般的には葉に見られますが、皮、樹皮、クロ一バ一の花、ブタクサの花粉にも見られます。また、サルビア・トメント一サからも分離されています。食事からの供給源には、セロリ、ピ一マン、パセリ、タイム、タンポポ、シソ、カモミ一ルティ一、ニンジン、オリ一ブオイル、ペパ一ミント、ロ一ズマリ一、ネ一ブルオレンジ、オレガノが含まれます。アイファネス・アキュレ一タの種子にも見られます。
用途	ルテオリンは、ヒアルロン酸を修飾するさまざまなヒアルロニダ一ゼの活性阻害剤です。ヒアルロン酸は、軟骨や腱の強度と柔軟性を担うポリマ一の一つであるヘテロ多糖です。 ルテオリンは、痙攣緩和効果を示します：ルテオリンは、モディファイドエアオ一バ一フロ一のモルモットモデルにおいて、アセチルコリンおよびヒスタミンによって引き起こされる平滑筋の収縮を有意に拮抗し、強力な抗ヒスタミン特性を示しました。ルテオリンは、抗リ一シュマニア活性を示します。 ルテオリンは、マウスにおいて強力な抗疼痛作用（末梢神□に起因する痛みに□して）を示します。

製品情報

***CAS*登□番号**	497-70-3
分子式	C15H10O6
分子量	286.24
純度	98.0% ルテオリン HPLC
機能	適□症：抗リ一シュマニア□
備考	消化器系の副作用、例えば、吐き気、嘔吐、胃の過剰分泌が発生する可能性があります。ルテオリンは、最近、子宮内膜癌細胞を用いたin vitro研究で副作用があることが発見されました。